

健康

**質問**  
60歳女性です。乳がんの手術前の抗がん薬治療を外  
来通院で始めることになりました。副作用で吐き気が  
あると聞いて心配です。何か対策はあるのでしょうか。

抗がん薬で吐き気



森 千鶴  
徳島大学病院  
外来化学療法室  
がん薬物療法看護  
認定看護師

**回答**  
抗がん薬治療

を始めるとなると、どんな副作用が出現するのかわからないかと思いがちです。抗がん薬と聞くと、吐き気が強いというイメージを持つ方もいらっしゃると思います。抗がん薬の種類によって吐き気が出る確率が高いものがあります。現在では吐き気を抑える薬の進歩により、ある程度コントロールできるようになってきました。

症状に応じコントロール



がん何でもクイズ

乳がんが大切な、乳房を意図した生活習慣のことを何といいますか。  
①ブレスト・ウェルネス②ブレスト・ウェアネス③ブレスト・ウェイ

行こうよ！がん検診

まあるので、症状を見ながら対処していきます。

そして三つ目は、抗がん薬を投与すると思っただけで気持ち悪くなり、吐いてしまうというような予測性の吐き気です。抗がん薬を投与した時に吐き気ですら体験をし

た方に起こることがあります。そのため、急性や遅発性の吐き気を可能な限り抑えることが重要です。もし出現してしまっただけの場合は、気持ちを落ち着ける薬の使用を考えます。

たのか、吐き気の種類はどのくらいだったのかなどを、医療者に正確に伝えることが大切です。そうすることで、吐き気の種類に応じた適切な吐き気止めを使うことができます。

医療者と正確に情報を共有するためには、治療の経過を記録する「治療日記」を書く習慣をつけたいです。治療日記を書くことで、症状の出現時期を自分でも把握することができ、予防的な対処を取ることができ



出現時期や程度記録を

また、「吐くほどじゃないから」「吐き気止めをあまり飲みたくなかない」と吐き気を我慢しないようにしましょう。前述した予測性の吐き気につながる可能性があります。吐き気はコントロールできるので、困ったことがあれば医療者に相談して治療を乗り切ります。